

事務局報

発行／銀行業務検定協会・事務局 発行責任者／廣瀬 智人
〒162-8464 東京都新宿区市谷本村町3番21号 電話 (03)3267-4821(代) ホームページ <http://www.kenteishiken.gr.jp/>

〈第130回〉銀行業務検定試験成績発表

財務3級・税務3級・外国為替3級は好成績

去る3月1日(日)に実施いたしました第130回銀行業務検定試験の成績結果ができましたので、ご参考までに発表いたします。

上記試験の成績に関する受験者および研修ご担当の皆様へのご通知・ご報告は4月28日(火)までにすべての手続等を完了させております。

■財務3級

「財務3級」の成績結果は、次頁〔表-1〕のとおりです。

応募者数21,166名中受験者は17,784名で、合格者は7,032名でした。合格率は39.54%、平均点は54.02点で、前回(2014年6月)の合格率(42.73%)、平均点(55.37点)を下回ったものの、3級試験としては好成績となりました。

最高点は100点で、伊藤哲也さん、伊藤直樹さ

ん、田口祐子さん、庄司秀洋さん、古谷真一さん、堀内重孝さん、須崎達夫さん、山本仁美さん、朝長亜希子さん、日高和也さん(以上、オービック)、浅川喜希さん(巣鴨信用金庫)、江泉知奈美さん(群馬銀行)、村田萌さん(千葉銀行)、晝間恵さん(横浜銀行)、杉岡弘啓さん(西美濃農業協同組合)、秋江有紀さん(百五銀行)、横溝綾子さん(大阪市農業協同組合)、和田芹奈さん(商工組合中央金庫)、坂口一樹さん(近畿産業信用組合)、入江真由子さん(姫路信用金庫)、山崎香織さん(福岡銀行)、内藤有香さん(豊橋商工信用組合)、吉田達也さん、邊春高志さん、細見崇さん、井上紘典さん、前田卓也さん(以上、個人申込)の27名が個人最優秀賞を受賞されました。

これまでは、正解率が30%以下の問題が5問程度はあったのですが、今回は1問もありませんでした。一方で、正解率が80%を超える問題は3問で、これは前回と同数です。また、正解率が50%から80%の問題、30%から50%の問題は前回より2問程増加しています。

このことから、例年出題されているテーマについて、問題解説集等を活用し、よく学習された結果、全体的に底上げされたことが伺えます。

本種目では、実務を意識して基本から学び、どのような出題形式にも対応できる学習が期待されます。

主要項目

- ▶ 〈第130回〉銀行業務検定試験成績発表
- ▶ 都道府県別合格率ランキングのご紹介
- ▶ 団体賞受賞団体等一覧
- ▶ 団体賞受賞団体を訪ねて
- ▶ 〈第131回〉銀行業務検定試験／〈第35回〉コンプライアンス・オフィサー認定試験／〈第16回〉個人情報保護オフィサー認定試験応募状況
- ▶ 新検定委員長のご紹介
- ▶ 申込団体別応募状況
- ▶ 10月試験のご案内

税務 2 級

「税務 2 級」の成績結果は、〔表 - 2〕のとおりです。

応募者数 9,254 名中受験者は 6,382 名で、合格者は 1,455 名でした。合格率は 22.80%、平均点は 41.68 点で、合格率は前回は若干上回りましたが、ここ数年はほぼ 20%前後の水準で推移しています。

最高点は 96 点で、半田恒夫さん（しのめ信用金庫）が個人最優秀賞を受賞されました。

10 題のうち平均点が最も低かったものは、〔問題 - 9〕交際費等の損金不算入限度額と圧縮限度額の計算で、平均点が最も高かったものは、〔問題 - 5〕小規模宅地等の相続税の評価特例の適用と課税価格の合計額の計算でした。

答案の解答状況では、各税法の基本的な計算手順を理解していない答案が多くみられました。所得税を例にとれば、仮に計算結果として同じにな

るとしても、各所得ごとに設けられている特別控除や所得控除をどの段階で差し引くものか正確に知っておくことは、税制のしくみを理解するうえで重要なポイントとなります。

本種目で高得点を目指すには、税制の基本知識を体系的に身に付けておく必要があります。学習にあたっては、基本書として、経済法令研究会刊行の『税の基礎』、『資産税の実務』、『相続・贈与の実務』を通読することをお勧めします。また、問題解説集で出題傾向を把握するとともに、具体的な数字を使って答案の作成に慣れることも大切です。過去問の計算問題に繰り返し取り組むことで、基本的な計算手順を把握して試験に臨んでください。

税務 3 級

「税務 3 級」の成績結果は、次頁〔表 - 3〕のとおりです。

〔表 - 1〕財務 3 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	296	5,254	1,150	2,047	5,389	898	754	101	165	8	257	4,847	21,166
応募比率	1.40	24.82	5.43	9.67	25.46	4.24	3.56	0.48	0.78	0.04	1.21	22.90	100.00
受験者数	267	4,669	887	1,701	4,608	747	682	75	99	7	215	3,827	17,784
受 験 率	90.20	88.87	77.13	83.10	85.51	83.18	90.45	74.26	60.00	87.50	83.66	78.96	84.02
合格者数	219	1,779	336	484	1,206	179	288	30	43	3	81	2,384	7,032
合 格 率	82.02	38.10	37.88	28.45	26.17	23.96	42.23	40.00	43.43	42.86	37.67	62.29	39.54
平均点	72.08	53.09	52.56	48.66	47.81	46.39	56.07	54.72	58.34	64.29	53.07	65.14	54.02
年 齢	25.4	26.3	33.3	27.1	29.0	30.1	34.5	29.0	31.2	25.6	39.3	30.9	29.1
勤続年数	1.7	3.3	10.0	4.5	6.1	7.5	10.9	5.6	7.0	0.3	15.2	8.4	6.0

〔表 - 2〕税務 2 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	126	4,489	786	1,008	1,680	85	227	34	8	1	15	795	9,254
応募比率	1.36	48.51	8.49	10.89	18.15	0.92	2.45	0.37	0.09	0.01	0.16	8.59	100.00
受験者数	74	3,426	435	657	1,185	64	185	23	3	1	9	320	6,382
受 験 率	58.73	76.32	55.34	65.18	70.54	75.29	81.50	67.65	37.50	100.00	60.00	40.25	68.96
合格者数	17	767	144	123	199	12	52	10	2	0	4	125	1,455
合 格 率	22.97	22.39	33.10	18.72	16.79	18.75	28.11	43.48	66.67	0.00	44.44	39.06	22.80
平均点	45.53	42.32	44.53	36.60	37.96	39.83	47.11	50.83	58.00	38.00	47.22	50.44	41.68
年 齢	27.9	30.9	33.5	35.0	35.1	38.3	36.6	34.0	42.0	26.0	34.2	33.9	32.7
勤続年数	4.3	7.5	10.0	11.3	11.8	15.0	12.5	8.6	20.3	2.0	10.9	10.0	9.2

応募者数 22,895 名中受験者は 19,231 名で、合格者は 8,386 名でした。合格率は 43.61%、平均点は 55.72 点で、ともに前回（2014 年 10 月）を上回りました。

最高点は 100 点で、鈴木悠介さん、阿部俊郎さん、本多洋一郎さん、高橋浩二さん（以上、個人申込）の 4 名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〈所得税〉分野では、〔問－3〕上場株式等にかかる配当金課税、〔問－12〕特定の居住用財産の買換え特例の適用要件の 2 問、〈相続・贈与税〉分野では、〔問－24〕死亡保険金の相続税の課税価格への算入額、〔問－26〕生前贈与財産の相続税の課税価格への算入の 2 問の計 4 問で、〈法人税〉、〈その他の税金〉分野ではありませんでした。

全般的な傾向からみますと、多くの受験者が出題傾向を踏まえてよく学習されているようです。ただし、近年改正のあった事項や、問題解説集に掲載されている過去問で触れられていない論点については、基本事項であっても解答できない答案が多く見受けられました。

実務にも通じることですが、骨格となる各制度の基本知識を体系的に身に付けておくだけでなく、毎年の税制改正を把握しておくことも大切です。

本種目は、〈所得税〉分野が 20 問・40 点のウェイトがあり、この分野での得点が合否に大きく影響します。この分野の成績が低調で、全体の成績のマイナス要因となる傾向がみられますので十分

な対策が必要です。また、〈法人税〉分野は、法人・事業者を担当されていない受験者にとってなじみにくい部分もありますが、よく問われるテーマを中心に基本事項と税額計算の手順を把握するようにしてください。本種目の学習にあたっては、基本書として、経済法令研究会刊行の『税の基礎』を通読することをお勧めします。

税務 4 級

「税務 4 級」の成績結果は、次頁〔表－4〕のとおりです。

応募者数 3,131 名中受験者は 2,903 名で、合格者は 2,020 名でした。合格率は 69.58%、平均点は 66.21 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 98 点で、大野健太さん（千葉信用金庫）、佐久間晴菜さん（豊田信用金庫）、和田龍馬さん（播州信用金庫）の 3 名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〈所得税〉分野では、〔問－18〕土地を譲渡した場合の所有期間の判定の 1 問、〈相続税・贈与税〉分野では、〔問－36〕宅地の相続税評価の方法の 1 問の計 2 問でした。

全般的な傾向からみますと、多くの受験者が基本知識を理解されているようでした。

本種目では、基礎的な知識の習得度合いを中心に判定していますが、とくに〈税の常識〉分野は、本種目のみで問われる内容も数多くあります。この分野は、上位種目においてはすでにその

〔表－3〕税務 3 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農 協	労 金	生・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	342	6,541	973	1,880	5,880	934	2,168	359	219	6	347	3,246	22,895
応募比率	1.49	28.57	4.25	8.21	25.68	4.08	9.47	1.57	0.96	0.03	1.52	14.18	100.00
受験者数	304	5,664	732	1,583	5,133	787	1,969	306	124	5	305	2,319	19,231
受験率	88.89	86.59	75.23	84.20	87.30	84.26	90.82	85.24	56.62	83.33	87.90	71.44	84.00
合格者数	207	2,542	428	591	1,770	226	820	123	75	3	176	1,425	8,386
合格率	68.09	44.88	58.47	37.33	34.48	28.72	41.65	40.20	60.48	60.00	57.70	61.45	43.61
平均点	66.34	56.09	61.99	52.93	51.81	50.16	54.76	53.69	62.95	64.40	62.28	63.70	55.72
年齢	25.4	27.0	30.5	27.7	28.6	31.6	33.1	28.3	36.3	26.0	38.3	30.4	29.1
勤続年数	1.9	4.0	6.5	4.9	5.7	8.4	9.0	4.1	9.5	0.3	15.6	7.3	5.8

知識を身に付けていることを前提に出題していますので、本種目を学習する際に基礎固めを着実に行ってください。はじめて税制を学ぶ入門書としては、経済法令研究会刊行の『税金入門』を通読することをお勧めします。

外国為替 2 級

「外国為替 2 級」の成績結果は、〔表 - 5〕のとおりです。

応募者数 1,402 名中受験者は 1,050 名で、合格者は 234 名でした。合格率は 22.29%、平均点は 50.16 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 80 点で、永杉友也さん（福岡銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

問題別にみると、〔問題 - 1〕輸出企業における信用状取引と送金ベース取引のメリット・デメリット、〔問題 - 8〕外貨両替と外為業務推進、〔問題 - 10〕取引先企業の海外進出の 3 題が良好

な結果でした。これらの問題については、基本知識がある受験者にとっては、解きやすい問題でした。

一方、〔問題 - 3〕入札保証状の取扱い、〔問題 - 9〕資本取引と外為法の 2 題は低調な結果となりました。その理由としては、頭の中では大枠を理解していても、文字として解答用紙に的確な記述がなされていない答案が多かったためです。

2 級に合格するためには、出題された問題すべてにおいて、万遍なく得点することが必要となります。得意な分野だけでなく、苦手な分野についても、しっかりと学習し、確実に得点ができるよう知識を身に付けることが求められます。

外国為替 3 級

「外国為替 3 級」の成績結果は、次頁〔表 - 6〕のとおりです。

応募者数 5,835 名中受験者は 4,850 名で、合格

〔表 - 4〕 税務 4 級・業態別成績一覧表

(合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	14	241	0	286	1,081	294	839	40	1	1	4	330	3,131
応募比率	0.45	7.70	0.00	9.13	34.53	9.39	26.80	1.28	0.03	0.03	0.13	10.54	100.00
受験者数	14	213	0	254	1,032	274	794	32	1	1	4	284	2,903
受験率	100.00	88.38	0.00	88.81	95.47	93.20	94.64	80.00	100.00	100.00	100.00	86.06	92.72
合格者数	14	130	0	166	764	172	507	23	1	1	3	239	2,020
合格率	100.00	61.03	0.00	65.35	74.03	62.77	63.85	71.88	100.00	100.00	75.00	84.15	69.58
平均点	77.86	63.15	0.00	64.24	67.37	63.25	64.56	68.75	78.00	96.00	73.50	72.44	66.21
年齢	24.4	24.4	0.0	25.0	25.5	25.3	27.3	28.6	40.0	36.0	40.8	30.1	26.4
勤続年数	1.5	1.6	0.0	2.1	3.1	2.9	3.6	2.8	17.0	0.0	20.5	7.0	3.3

〔表 - 5〕 外国為替 2 級・業態別成績一覧表

(合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	207	728	15	78	71	1	0	2	0	0	0	300	1,402
応募比率	14.76	51.93	1.07	5.56	5.06	0.07	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	21.40	100.00
受験者数	150	599	6	60	61	1	0	2	0	0	0	171	1,050
受験率	72.46	82.28	40.00	76.92	85.92	100.00	0.00	100.00	0.00	0.00	0.00	57.00	74.89
合格者数	32	133	1	13	15	0	0	0	0	0	0	40	234
合格率	21.33	22.20	16.67	21.67	24.59	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.39	22.29
平均点	51.28	49.59	46.33	49.82	50.15	46.00	0.00	54.00	0.00	0.00	0.00	51.42	50.16
年齢	29.7	33.6	41.2	35.5	37.6	36.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	33.8	33.5
勤続年数	6.2	10.1	15.7	11.9	13.5	13.0	0.0	14.5	0.0	0.0	0.0	8.6	9.6

者は2,330名でした。合格率は48.04%、平均点は58.14点で、ともに前回（2014年10月）を下回りました。

最高点は100点で、岩本健治さん（広島銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問－1〕外国為替取引に関する国際ルール等、〔問－27〕輸入取引における銀行関係手数料の負担について、〔問－31〕対顧客外国為替取引、〔問－34〕為替予約の取消・期日変更等、〔問－42〕対内直接投資の5問でした。

科目ごとに平均点をみると、〈貿易外取引〉が高く、〈予約・為替相場〉が低くなっていますが、総じて、比較的バランスよく得点されていました。特定の科目に偏ることなく、しっかりと学習した受験者が多かった結果です。

■ 経営支援アドバイザー 2 級

「経営支援アドバイザー 2 級」の成績結果は、〔表－7〕のとおりです。

応募者数2,212名中受験者は1,755名で、合格者は525名でした。合格率は29.91%、平均点は52.52点で、平均点はわずかに前回を下回ったものの、合格率は前回を上回る結果となりました。

最高点は89点で、埴淵一平さん（阿波銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

〈基本知識（択一式）〉において、正解率が30%以下となった問題はありませんでした。前回は5問が30%以下であったことと比べると、今回は底上げがなされ、比較的よい成績であったといえます。

一方、〈技能・応用（記述式）〉において平均点が3点台となったのは、〔問題－29〕でした。本問は、ABC分析の手法を用いて資料を作成し、分析結果等を述べるという出題でした。縦軸・横

〔表－6〕 外国為替 3 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	574	3,156	18	590	628	5	6	5	2	0	0	851	5,835
応募比率	9.84	54.09	0.31	10.11	10.76	0.09	0.10	0.09	0.03	0.00	0.00	14.58	100.00
受験者数	521	2,706	14	485	532	3	4	5	1	0	0	579	4,850
受験率	90.77	85.74	77.78	82.20	84.71	60.00	66.67	100.00	50.00	0.00	0.00	68.04	83.12
合格者数	337	1,328	10	162	162	3	1	4	1	0	0	322	2,330
合格率	64.68	49.08	71.43	33.40	30.45	100.00	25.00	80.00	100.00	0.00	0.00	55.61	48.04
平均点	64.28	58.28	64.86	53.17	52.74	66.67	54.00	68.80	74.00	0.00	0.00	60.79	58.14
年齢	25.2	31.3	36.6	35.1	37.1	40.0	29.0	29.6	38.0	0.0	0.0	31.1	31.6
勤続年数	1.7	8.0	15.0	11.8	13.4	16.7	5.8	6.2	14.0	0.0	0.0	6.7	8.2

〔表－7〕 経営支援 2 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	59	941	2	190	627	97	15	0	0	0	0	281	2,212
応募比率	2.67	42.54	0.09	8.59	28.35	4.39	0.68	0.00	0.00	0.00	0.00	12.70	100.00
受験者数	53	754	1	137	523	79	11	0	0	0	0	197	1,755
受験率	89.83	80.13	50.00	72.11	83.41	81.44	73.33	0.00	0.00	0.00	0.00	70.11	79.34
合格者数	24	272	0	41	81	11	3	0	0	0	0	93	525
合格率	45.28	36.07	0.00	29.93	15.49	13.92	27.27	0.00	0.00	0.00	0.00	47.21	29.91
平均点	57.75	54.68	57.00	52.72	47.93	45.25	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	57.90	52.52
年齢	29.8	35.3	39.0	36.5	38.2	41.6	37.2	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	36.5
勤続年数	6.4	11.7	16.0	13.1	14.4	19.3	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	12.8

軸の記された解答用紙をみればグラフを作成する出題意図のあることは自明でしたが、過去に出題されたことのないパターンであったために受験者が悩んだことが伺われました。

他の問題は特段の傾向はなく、平均的に得点されていました。

極端に高い得点となった問題がなかったこと、逆に極端に低い結果となった問題もなかったことが、今回の成績につながりました。

■融資管理 3 級

「融資管理 3 級」の成績結果は、〔表－8〕のとおりです。

応募者数 5,195 名中受験者は 4,429 名で、合格者は 1,221 名でした。合格率は 27.57%、平均点は 51.28 点で、ともに前回は下回りました。

最高点は 96 点で、工藤佳奈子さん（朝日信用金庫）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〈基本知識〉では、〔問－15〕元本確定後の根抵当権の法律関係、〔問－21〕相殺、〔問－26〕仮差押え、〔問－28〕更生担保権の 4 問、〈技能・応用〉では、〔問－36〕手形貸付債権の時効管理、〔問－43〕第三者の弁済と弁済による代位、〔問－46〕相殺通知の相手方、〔問－49〕相殺と破産管財人が有する催告権、〔問－50〕保証履行請求・破産債権届出の 5 問の計 9 問でした。これは前回と同数でしたが、30% 台前半のものが 4 問ありました。

分野別にみますと、債権の回収のうち、相殺に

関する問題を苦手とする受験者が多くみられました。例年出題されているテーマですので、問題解説集等を活用した学習に加えて、正確な実務処理ができるよう、銀行取引約定書等の理解が求められます。

■年金アドバイザー 2 級

「年金アドバイザー 2 級」の成績結果は、次頁〔表－9〕のとおりです。

応募者数 2,949 名中受験者は 2,242 名で、合格者は 616 名でした。合格率は 27.48%、平均点は 47.41 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 97 点で、常深孝英さん（個人申込）が個人最優秀賞を受賞されました。

平均点が 2 点台の問題は、〔問題－3〕特別支給の老齢厚生年金、〔問題－5〕経過的な繰上げ支給の老齢厚生年金、〔問題－6〕障害給付の 3 題と多めであったものの、平均点が 6 点台の問題が 3 題もあるなど、全体としてはよく得点されていました。

〔問題－3〕は、特別支給の老齢厚生年金の年金額の計算等についての問題です。この年金額は、①物価スライド特例措置による従前額保障、②従前の給付水準の保障、③平成 16 年改正による本来額の 3 つの方法で計算した金額のうち最も高い金額が支給される仕組みです。これまでの試験では①の方法で計算した金額を問うてきましたが、平成 27 年 4 月から①の方法が解消されることに伴い、③の方法で計算した金額を問う問題と

〔表－8〕 融資管理 3 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農 協	労 金	生・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	173	1,891	22	621	884	252	255	84	9	0	2	1,002	5,195
応募比率	3.33	36.40	0.42	11.95	17.02	4.85	4.91	1.62	0.17	0.00	0.04	19.29	100.00
受験者数	166	1,642	19	513	754	226	236	72	8	0	1	792	4,429
受験率	95.95	86.83	86.36	82.61	85.29	89.68	92.55	85.71	88.89	0.00	50.00	79.04	85.26
合格者数	89	435	5	113	179	40	75	16	1	0	0	268	1,221
合格率	53.61	26.49	26.32	22.03	23.74	17.70	31.78	22.22	12.50	0.00	0.00	33.84	27.57
平均点	59.77	51.21	54.63	49.47	50.39	48.11	51.64	47.86	49.75	0.00	24.00	52.73	51.28
年齢	31.1	31.9	32.2	34.2	36.0	37.7	38.8	33.2	41.3	0.0	59.0	36.3	34.3
勤続年数	7.5	8.5	8.6	10.7	12.8	13.4	14.5	9.1	15.2	0.0	36.0	9.8	10.3

しました。

従前より使用されていた計算方法でしたが、これまで出題してこなかったため低調な結果になったと考えられます。

〔問題－5〕は、実際にこの制度の対象となる年齢の者が出てきた前回から出題を始めたテーマです。前回は、計算式（公式）を穴埋め問題としたうえで、事例にもとづいて計算をするようにしたためか高い平均点でした。今回は、穴埋め問題を出題せずに計算をする問題等としたため、低調な結果になったと考えられます。

〔問題－6〕は、〔問題－3〕と同様に「平成16年改正による本来額」で年金額を計算する小問があり、その得点状況が悪かったため、低調な結果になりました。

全体として、過去に出題した問題を非常によく研究されて受験に臨んでおられる方が多いようです。ただし、“試験のためだけの勉強”とならず

に、“実務に活かせる知識を身に付ける勉強”としてください。

■年金アドバイザー 3級

「年金アドバイザー 3級」の成績結果は、〔表－10〕のとおりです。

応募者数 14,405 名中受験者は 11,960 名で、合格者は 4,606 名でした。合格率は 38.51%、平均点は 52.90 点で、ともに前回（2014 年 10 月）を上回りました。

最高点は 100 点で、山崎弘之さん、渋谷勝久さん（以上、損害保険ジャパン日本興亜）、栗原美津江さん（日本郵便 福島県東部地区連絡会）、大吉康夫さん（城北信用金庫）、川瀬玲子さん（千葉興業銀行）、寺田瞬さん（ハイナン農業協同組合）、小林由起子さん（豊田信用金庫）、藤原健嗣さん、宮岡啓子さん（以上、日本郵便 近畿支社）、甲木真由美さん（福岡八女農業協同組合）、福田

〔表－9〕年金 2 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	19	191	18	59	210	31	172	28	34	0	88	2,099	2,949
応募比率	0.64	6.48	0.61	2.00	7.12	1.05	5.83	0.95	1.15	0.00	2.98	71.18	100.00
受験者数	13	127	13	36	175	27	147	21	19	0	65	1,599	2,242
受験率	68.42	66.49	72.22	61.02	83.33	87.10	85.47	75.00	55.88	0.00	73.86	76.18	76.03
合格者数	1	11	3	5	25	4	37	2	2	0	11	515	616
合格率	7.69	8.66	23.08	13.89	14.29	14.81	25.17	9.52	10.53	0.00	16.92	32.21	27.48
平均点	33.31	35.14	40.00	32.75	38.88	36.70	44.93	33.86	31.53	0.00	42.18	50.80	47.41
年齢	44.2	41.4	37.5	39.2	41.9	37.2	38.6	35.4	43.2	0.0	41.5	46.7	44.9
勤続年数	19.1	15.9	12.2	13.8	16.3	14.4	14.7	10.6	11.8	0.0	18.0	16.8	16.2

〔表－10〕年金 3 級・業態別成績一覧表

（合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	64	1,405	15	364	2,017	546	1,560	152	278	0	4,121	3,883	14,405
応募比率	0.44	9.75	0.10	2.53	14.00	3.79	10.83	1.06	1.93	0.00	28.61	26.96	100.00
受験者数	41	1,153	10	282	1,734	474	1,435	120	159	0	3,534	3,018	11,960
受験率	64.06	82.06	66.67	77.47	85.97	86.81	91.99	78.95	57.19	0.00	85.76	77.72	83.03
合格者数	23	419	8	71	551	102	472	43	57	0	1,249	1,611	4,606
合格率	56.10	36.34	80.00	25.18	31.78	21.52	32.89	35.83	35.85	0.00	35.34	53.38	38.51
平均点	59.80	51.36	67.20	47.06	49.49	43.24	49.70	49.10	52.36	0.00	51.64	60.53	52.90
年齢	37.9	32.7	30.9	33.7	32.0	30.3	33.3	32.2	40.1	0.0	39.9	41.0	36.9
勤続年数	12.4	8.9	6.7	10.0	8.9	8.4	9.6	7.6	10.2	0.0	17.0	15.3	12.6

亜希子さん、四井仁さん、宮崎陽一郎さん、伊澤佳世子さん、石井陽子さん、友野美幸さん、黒沢貞雄さん、森田巖喜さん、鶴田勝さん、井芹敬介さん、宗岡功二さん、高澤和さん、勝部智さん、阿部淳一さん、小川原啓介さん、下村毅さん、石塚玲子さん、青木松雄さん、吉野達哉さん、石川隆夫さん、小林さゆりさん、寺田憲生さん、才脇めぐみさん、北尾浩美さん、中川健さん、越智正枝さん、本田幸さん、酒井芳幸さん（以上、個人申込）の38名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問－17〕特別支給の老齢厚生年金、〔問－19〕老齢厚生年金の加給年金額、〔問－24〕遺族厚生年金の中高齢寡婦加算、〔問－29〕確定拠出年金制度、〔問－34〕保険料の追納および老齢給付等、〔問－36〕老齢厚生年金に加算される経過的加算、〔問－43〕遺族厚生年金の年金額の7問で、〔問－36〕と〔問－43〕は正解率が20%を下回っていました。

この2問は、上記「年金アドバイザー2級」の〔問題－3〕と同様に、平成27年4月から「物価スライド特例措置による従前額保障」の方法が解消されることに伴い「平成16年改正による本来額」の方法で計算した金額を問う問題です。初めての出題であることから低調な結果となりましたが、次回の試験からは正解率がアップしてくるものと考えられます。

■年金アドバイザー4級

「年金アドバイザー4級」の成績結果は、〔表－11〕のとおりです。

応募者数2,070名中受験者は1,830名で、合格者は1,133名でした。合格率は61.91%、平均点は66.14点で、ともに前回は上回りました。

最高点は100点で、金一哉さん（新あきた農業協同組合）、舟木佑太さん、酒井柚さん（以上、山武郡市農業協同組合）、三宅愛華さん（全東栄信用組合）、染谷将典さん（アイティフォー）、前田桂奈さん（砺波信用金庫）、小池芽衣子さん（いちい信用金庫）、村岡萌さん、百瀬あずささん（以上、京都中央信用金庫）、山本真未奈さん、井上文男さん（以上、播州信用金庫）、清水加奈さん（きのくに信用金庫）、多賀谷彩乃さん（佐波伊勢崎農業協同組合）、山下りえさん（伊豆の国農業協同組合）、後藤梨佐さん（両備信用組合）、嶺岸英輝さん、高橋亜矢子さん、清水恵江さん、岩渕健一さん、松本直也さん、岩永明子さん、馬場孝治さん、佐野真由美さん、若林正秋さん、山寄宏子さん、小林光雄さん、池田昌弘さん、中村友香さん、松澤淳也さん、石井邦江さん、橋本昌典さん、森晶子さん、中田裕子さん（以上、個人申込）の33名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が40%以下となった問題は、〔問－31〕老齢基礎年金の受給資格期間、〔問－37〕特別支給の老齢厚生年金の年金額計算の2問でした。

〔問－37〕につき、本種目では「年金アドバイザー2・3級」で出題した「平成16年改正による

〔表－11〕年金4級・業態別成績一覧表

（合格点は、60点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農 協	労 金	生・ 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	2	121	1	116	634	205	513	26	79	0	36	337	2,070
応募比率	0.10	5.85	0.05	5.60	30.63	9.90	24.78	1.26	3.82	0.00	1.74	16.28	100.00
受験者数	2	111	1	104	578	184	466	25	47	0	22	290	1,830
受験率	100.00	91.74	100.00	89.66	91.17	89.76	90.84	96.15	59.49	0.00	61.11	86.05	88.41
合格者数	2	68	1	46	392	101	238	19	20	0	10	236	1,133
合格率	100.00	61.26	100.00	44.23	67.82	54.89	51.07	76.00	42.55	0.00	45.45	81.38	61.91
平均点	77.00	63.37	90.00	58.40	68.03	63.68	61.18	74.24	57.23	0.00	55.09	77.20	66.14
年齢	48.5	30.4	36.0	29.7	27.7	26.9	30.9	30.5	40.5	0.0	36.1	40.2	31.2
勤続年数	33.0	5.1	9.0	4.4	5.2	4.5	5.7	6.0	9.0	0.0	13.8	10.3	6.0

本来額」とは関係のない部分の問題としたにもかかわらず、低調となりやや意外な結果でした。

投資信託 2 級

「投資信託 2 級」の成績結果は、〔表 - 12〕のとおりです。

応募者数 898 名中受験者は 628 名で、合格者は 146 名でした。合格率は 23.25%、平均点は 43.76 点で、前回とほぼ同様の結果となりました。

最高点は 92 点で、内田奈央子さん（島根銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

問題別にみると平均点が 3 点以下となった問題は、〔問題 - 7〕高齢顧客へのリスク商品の投資勧誘に関する問題の 1 題でした。本問は、「高齢者に対して金融商品の投資勧誘を行う際には、適合性の原則により慎重に対応を行う必要がある」ということについて、日本証券業協会のガイドラインで示されている内容を問うたものです。販売

する際に必要なルールですので、確実な理解と実務での実践が望まれます。

また、反対に、平均点が 5 点を越えた問題は、〔問題 - 4〕分散投資によるリスクの低減、〔問題 - 6〕トータルリターン通知制度、〔問題 - 8〕追加型株式投資信託の解約手取り金額の計算、〔問題 - 9〕公募投資信託の税制の基本の 4 題でした。

投資信託 3 級

「投資信託 3 級」の成績結果は、〔表 - 13〕のとおりです。

応募者数 5,085 名中受験者は 4,378 名で、合格者は 1,649 名でした。合格率は 37.67%、平均点は 54.80 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 94 点で、白井昭啓さん（三井住友トラスト・アセットマネジメント）、諏訪絢子さん（横浜銀行）の 2 名が個人最優秀賞を受賞されました。

〔表 - 12〕 投資信託 2 級・業態別成績一覧表 （合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損・保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	25	400	120	81	77	7	6	10	0	8	0	164	898
応募比率	2.78	44.54	13.36	9.02	8.57	0.78	0.67	1.11	0.00	0.89	0.00	18.26	100.00
受験者数	20	291	87	56	60	5	4	9	0	6	0	90	628
受 験 率	80.00	72.75	72.50	69.14	77.92	71.43	66.67	90.00	0.00	75.00	0.00	54.88	69.93
合格者数	5	51	39	6	8	2	1	3	0	4	0	27	146
合 格 率	25.00	17.53	44.83	10.71	13.33	40.00	25.00	33.33	0.00	66.67	0.00	30.00	23.25
平均点	44.75	41.45	53.30	36.59	40.62	57.40	41.25	43.56	0.00	72.00	0.00	45.81	43.76
年 齢	35.5	36.1	39.7	36.3	40.2	36.8	32.8	35.9	0.0	48.3	0.0	32.4	36.5
勤続年数	11.5	12.6	14.9	12.5	16.6	2.8	8.3	13.4	0.0	3.4	0.0	7.6	12.4

〔表 - 13〕 投資信託 3 級・業態別成績一覧表 （合格点は、60 点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値）

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損・保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	103	1,991	85	508	1,068	34	75	126	6	43	34	1,012	5,085
応募比率	2.03	39.15	1.67	9.99	21.00	0.67	1.47	2.48	0.12	0.85	0.67	19.90	100.00
受験者数	95	1,773	74	426	964	25	64	110	5	39	31	772	4,378
受 験 率	92.23	89.05	87.06	83.86	90.26	73.53	85.33	87.30	83.33	90.70	91.18	76.28	86.10
合格者数	51	800	48	128	222	7	28	30	4	27	16	288	1,649
合 格 率	53.68	45.12	64.86	30.05	23.03	28.00	43.75	27.27	80.00	69.23	51.61	37.31	37.67
平均点	59.26	57.07	63.22	52.83	50.48	53.44	56.06	51.98	67.60	65.08	57.94	54.30	54.80
年 齢	28.8	30.5	34.9	32.4	36.1	34.0	35.4	31.3	49.4	42.8	42.6	33.3	32.8
勤続年数	4.5	7.4	9.9	9.4	13.3	9.6	11.4	7.3	25.8	10.6	17.6	8.5	9.3

〔表-14〕 相続3級・業態別成績一覧表

(合格点は、60点以上。年齢・勤続年数は、受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損・保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	178	1,752	120	582	2,037	426	2,210	201	208	2	2,084	2,719	12,519
応募比率	1.42	13.99	0.96	4.65	16.27	3.40	17.65	1.61	1.66	0.02	16.65	21.72	100.00
受験者数	158	1,537	107	520	1,834	387	2,069	174	135	2	1,895	2,317	11,135
受験率	88.76	87.73	89.17	89.35	90.03	90.85	93.62	86.57	64.90	100.00	90.93	85.22	88.94
合格者数	69	538	82	166	591	102	694	47	28	1	635	1,020	3,973
合格率	43.67	35.00	76.64	31.92	32.22	26.36	33.54	27.01	20.74	50.00	33.51	44.02	35.68
平均点	57.16	53.89	66.09	51.92	53.19	49.99	52.45	50.68	46.41	65.00	52.42	56.23	53.54
年齢	35.5	35.9	41.7	35.6	38.0	35.8	39.4	35.3	45.5	40.5	40.5	41.2	38.9
勤続年数	11.4	12.7	18.3	12.4	15.3	12.9	16.2	10.3	13.5	3.0	17.1	16.2	15.1

正解率が30%以下となった問題は、〔問-4〕 私募投資信託、〔問-7〕 MMFの運用ルール、〔問-11〕 投資信託会社の役割と特徴、〔問-15〕 個人投資家の投資信託の税金、〔問-16〕 交付目論見書の5問で、前回の7問に対して2問減少しました。

これらの問題は、繰り返し出題される傾向にある問題ですので、問題解説集等を解くことで確実に覚えておきたいところです。

一方、正解率が80%を超えた問題は、〔問-10〕 販売会社の役割と特徴、〔問-21〕 投資信託の販売時の説明事項、〔問-22〕 銀行等金融機関の預金との誤認防止、〔問-24〕 金融商品取引法、〔問-44〕 乗換勧誘に該当しないケース、〔問-48〕 クレーム対応の6問と、前回に比べて2問増えました。

販売する際に守らなければならないルール等に関する問題の正解率が良好でした。

■ 相続アドバイザー3級

「相続アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-14〕のとおりです。

応募者数12,519名中受験者は11,135名で、合格者は3,973名でした。合格率は35.68%、平均

点は53.54点で、ともに前回(2014年10月)を上回りました。

最高点は92点で、横山亮太さん(三菱UFJ信託銀行)、鹿山早苗さん(紀陽銀行)、阿部史生さん(個人申込)の3名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〈相続の基礎知識〉分野では、〔問-3〕 相続の欠格・廃除、〔問-13〕 相続税の課税価格の計算方法の2問、〈相続と金融実務〉分野では、〔問-30〕 担保と相続、〔問-31〕 根抵当権と相続、〔問-35〕 戸籍謄本(全部事項証明書)の3問、〈その他周辺知識〉分野では、〔問-39〕 相続対策と事業承継、〔問-40〕 生前贈与と相続の2問、〈事例付〉分野では、〔問-42〕 具体的な相続分の計算、〔問-45〕 仮差押え、〔問-48〕 遺留分減殺請求権の行使方法の3問の計10問で、前回(2014年10月)の18問に比べ、大幅に減少しました。

今回は、各分野いずれも良好な結果となりましたが、生前対策、相続関連の判例等につきましては、実務のために、再度確認するとともに、今後、知識をブラッシュ・アップしていくことが重要です。

